

第4号議案—1

品質保証研究会 令和5年度活動計画

1. 活動基本方針

活動成果のなお一層の充実とその活用を図るため、以下の活動を実施する。

- ・ 全会員対象の講演会、見学会を計画し、会員相互の啓発を図る。
- ・ 定例研究会活動としては、顧客ニーズの変化や技術革新など、社会が大きく変わりつつある中での品質保証/管理のあるべき姿、あるべき姿に向けた研究テーマを調査し、その結果が会員における活動に有益となるように努める。
- ・ 会員間の情報交換、コミュニケーションの場の提供を図るため、QASG ニュースを発行すると共に、ホームページの有効活用を図る。

この方針に基づき、令和5年度の具体的な推進計画を以下に記載し、全体の活動計画(補足)を表1に示す。

2. 活動計画内容

2.1 総会

第33回通常総会を開催する。

2.2 講演会の開催

総会終了後、定例研究会活動に関する報告を行う。
下期(令和6年2月)に1回の講演会を予定する。

2.3 見学会の開催

下期(令和5年10月)に1回の見学会を予定する。

2.4 「QASG ニュース」の発行

年度内(令和5年9月、令和6年1月、5月)にQASG ニュース発行を予定する(計3回)。

2.5 定例研究会活動

令和4年度実施したテーマ調査研究で選定したテーマについて、2つのグループ体制で、令和5年度以降定例研究会活動を行う。活動開始にあたり総会后約1ヶ月程度テーマ毎にメンバをそれぞれ募集し、新リーダーの下、活動を推進する。本年度の活動報告は、次回総会にて行う。

- (1) 第1グループ(正/副リーダー:メンバの自薦・他薦、幹事会の承認により決定)
研究テーマ:最新知見を踏まえた品質コンプライアンス事故を発生しない/させないQMS等の研究
- (2) 第2グループ(正/副リーダー:メンバの自薦・他薦、幹事会の承認により決定)
研究テーマ:NHK*1の実践(調達先評価、監査方法の改善含む)の研究
*1: 無くす、減らす、変える

2.6 その他

上記に示す活動計画については、コロナ禍などの状況を踏まえ変更となる可能性あり。

以上

第4号議案-2

品質保証研究会・令和5年度収支予算案
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

単位:(円)

収入の部	金額	前年度予算額
会費収入	700,000 会員70名想定	900,000
講演会参加費収入	20,000 2回分(特別/通常)	20,000
見学会参加費収入	12,000 1回分	12,000
その他収入	200,000	200,000
収入計	932,000	1,132,000
前期繰越金	1,905,081	
合計	2,837,081	

支出の部	金額	前年度予算額
総会関係	700,000	700,000
定例研究会関係	150,000	150,000
講演会	200,000 3回分(特別/通常x2)	150,000
見学会	20,000 1回分	20,000
ホームページ	280,000 令和4年度/5年度分	140,000
支出計	1,350,000	1,160,000
予備費	1,487,081	
合計	2,837,081	